



6.1 6年生

世界平和・復興支援瑞穂市ひまわりプロジェクト



世界平和・復興支援
瑞穂市ひまわりプロジェクト

瑞穂市では平成22年に市民と世界の平和と幸福を願い、「非核・平和都市宣言」を行いました。現在ロシアによる軍事侵攻により平穏な日常を奪われているウクライナへの支援として、また自然災害などで困難な状況にあるかたや地域への復興支援として、明るさ・元気を連想させるひまわりを世界平和・復興支援のシンボルと位置づけ、「ひまわりプロジェクト」を実施します。

ウクライナの国花でもあるひまわりを育てることで世界の平和を願う心を育て、また阪神淡路大震災などの震災や防災を学ぶことで命の大切さや思いやりの心を育み、心豊かな明るい地域社会を目指します。

●実施場所
令和3年 瑞穂中学校ハートフラワープロジェクト
令和4年 大月(西校区自治会協議会・西校区地域支え会(推進会議)、市役所庁舎、市内保育所、幼稚園、小・中学校、エキサイト(穂積駅周辺)など

瑞穂市総合政策課 058-327-4128



6年生が「世界平和・復興支援 瑞穂市ひまわりプロジェクト」に取り組みました。このプロジェクトは現在ロシアによる軍事侵攻により平穏な日常を奪われているウクライナへの支援として、また自然災害などで困難な状況にあるかたや地域への復興支援として、明るさ・元気を連想させるひまわりを世界平和・復興支援のシンボルと位置づけ、実施されるものです。

今年度はこのプロジェクト以外にも社会科や総合等で戦争や平和について学ぶ機会がたくさんあります。次の世代を担う一人として、今ある日常が当たり前ではないこと、多くの人々の努力の下、平和が保たれていることに思いを馳せたいです。